

1 本会議審議経過

○平成24年1月24日(火)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

議長は、新たに当選した議員玉置一弥君を議院に紹介した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**、

消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る**消費者問題に関する特別委員会**、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するため委員40名から成る**東日本大震災復興特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、

議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時5分

再開 午後2時46分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

野田内閣総理大臣は施政方針に関し、玄葉外務大臣は外交に関し、安住財務大臣は財政に関し、古川国務大臣は経済に関しそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後4時10分

○平成24年1月27日(金)

開会 午前10時1分

常任委員長辞任の件

本件は、懲罰委員長今野東君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、懲罰委員長に北澤俊美君を指名した。

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

中曽根弘文君、輿石東君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午後零時1分

○平成24年1月30日(月)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

山口那津男君、水野賢一君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時39分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、中村博彦君、藤原正司君、末松信介君、藤谷光信君、市田忠義君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

議員大石尚子君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は弔詞を朗読した。次いで、輿石東君が哀悼の辞を述べた。

裁判官弾劾裁判所裁判員辞任の件

本件は、田中直紀君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び皇室会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は裁判官弾劾裁判所裁判員に増子輝彦君、皇室会議予備議員に一川保夫君(第1

順位)を指名した。

散会 午後3時58分

○平成24年2月8日(水)

開会 午後3時31分

日程第1 平成二十三年度一般会計補正予算
(第4号)

日程第2 平成二十三年度特別会計補正予算
(特第4号)

以上両案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成218、反対6にて可決された。

東日本大震災に対処するための平成二十三年度分の地方交付税の総額の特例等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成223、反対6にて可決された。

散会 午後3時58分

○平成24年2月24日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件(平成二十二年
度決算の概要について)

本件は、安住財務大臣から報告があつた後、川崎稔君、伊達忠一君、西田実仁君、柴田巧君、田村智子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時49分

○平成24年2月29日(水)

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもつて採決の結果、

国家公務員倫理審査会会長に池田修君を任命することに賛成213、反対12にて同意することに決し、

国家公務員倫理審査会委員に前田新造君、社会保険審査会委員に矢野隆男君、運輸審議会委員に保田眞紀子君を任命することに賛成225、反対6にて同意することに決し、

国家公務員倫理審査会委員に草野忠義君、再就職等監視委員会委員長に羽柴駿君、同

委員に番敦子君を任命することに賛成147、反対86にて同意することに決し、

国家公務員倫理審査会委員に羽入佐和子君、

総合科学技術会議議員に平野俊夫君、青木玲子君、

情報公開・個人情報保護審査会委員に近藤卓史君、

再就職等監視委員会委員に伊東研祐君、篠原文也君、笠京子君、

公正取引委員会委員に小田切宏之君、

国家公安委員会委員に長谷川眞理子君、

電波監理審議会委員に原島博君、松崎陽子君、

日本放送協会経営委員会委員に上村達男君、宮城恵理子君、

中央更生保護審査会委員に北村節子君、

労働保険審査会委員に山本通子君、宮崎公男君、

中央社会保険医療協議会委員に関原健夫君、

社会保険審査会委員に森俊介君、

調達価格等算定委員会委員に植田和弘君、

辰巳菊子君、和田武君、

公害健康被害補償不服審査会委員に加藤抱一君、

佐脇浩君を任命することに賛成232、反対0にて全会一致をもつて同意することに決し、

総合科学技術会議議員に中鉢良治君、

宇宙開発委員会委員に青木節子君を任命することに賛成135、反対98にて同意することに決し、

日本放送協会経営委員会委員に作田久男君、松下雋君、

公安審査委員会委員に橋本五郎君、

調達価格等算定委員会委員に山地憲治君を任命することに賛成222、反対10にて同意することに決し、

中央更生保護審査会委員に増田暢也君、

調達価格等算定委員会委員に山内弘隆君を任命することに賛成228、反対4にて同意することに決した。

日程第1 国家公務員の給与の改定及び臨時

特例に関する法律案(衆議院提出)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対11にて可決された。

日程第2 裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案(第177回国会内閣提出、第180回国会衆議院送付)

日程第3 検察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案(第177回国会内閣提出、第180回国会衆議院送付)

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対11にて可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対8にて可決された。

散会 午前10時23分

○平成24年3月21日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第三号)及び租税特別措置法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

日程第2 国務大臣の報告に関する件(平成二十四年度地方財政計画について)

日程第3 地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

以上3件は、安住財務大臣から趣旨説明、川端総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、難波奨二君、金子原二郎君、谷合正明君、水野賢一君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後零時29分

○平成24年3月23日(金)

開会 午後零時1分

労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、小宮山厚生労働大臣から趣旨説明があった後、大家敏志君、川田龍平君がそれぞれ質疑をした。

北朝鮮による「人工衛星」の打ち上げ発表に抗議し強く自制を求める決議案(鶴保庸介君外10名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、鶴保庸介君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

野田内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 東日本大震災の被災者に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律案(衆議院提出)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 特殊土壌地帯災害防除及び振興臨時措置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

日程第3 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律の一部を改正する法律案(農林水産委員長提出)

以上両案は、農林水産委員長から日程第2については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第3については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後零時50分

○平成24年3月28日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 豪雪地帯対策特別措置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、災害対策特別委員長から委員会審

査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 現下の厳しい雇用情勢に対応して労働者の生活及び雇用の安定を図るための雇用保険法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第3 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律等の一部を改正する法律案(第174回国会内閣提出、第180回国会衆議院送付)

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成239、反対0にて全会一致をもって可決、日程第3は賛成212、反対23にて可決された。

散会 午前10時11分

○平成24年3月30日(金)

開会 午後3時31分

平成二十四年度一般会計暫定予算

平成二十四年度特別会計暫定予算

平成二十四年度政府関係機関暫定予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対5にて可決された。

日程第1 沖縄振興特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 沖縄県における駐留軍用地の返還に伴う特別措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律

案(内閣提出、衆議院送付)

日程第4 地方交付税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第5 放送法第七十条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件(衆議院送付)

以上3件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3及び第4は賛成233、反対5にて可決、日程第5は賛成236、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第6 自転車競技法及び小型自動車競走法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対16にて可決された。

日程第7 都市再生特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 不正アクセス行為の禁止等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 児童手当法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対16にて可決された。

日程第10 福島復興再生特別措置法案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、東日本大震災復興特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、

賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第11 特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第12 租税特別措置法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第13 関税定率法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第14 銀行等の株式等の保有の制限等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第15 保険業法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第16 中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第17 株式会社企業再生支援機構法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上7案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第11及び第17は賛成222、反対16にて可決、日程第12及び第15は賛成232、反対5にて可決、日程第13は賛成238、反対0にて全会一致をもって可決、日程第14は賛成228、反対10にて可決、日程第16は賛成227、反対11にて可決された。

国立国会図書館長の任命に関する件

本件は、大滝則忠君の任命を承認することに決した。

散会 午後4時20分

○平成24年4月5日(木)

開会 午後1時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、人事官に吉田耕三君を任命することに賛成200、反対37にて同意することに決し、国地方係争処理委員会委員に小早川光郎君、高橋寿一君、渡井理佳子君、篠崎由紀子君、

中央社会保険医療協議会委員に牛丸聡君を任命することに賛成238、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

国地方係争処理委員会委員に牧原出君を任命することに賛成232、反対6にて同意することに決し、

日本銀行政策委員会審議委員に河野龍太郎君を任命することに賛成111、反対127にて同意しないことに決した。

平成二十四年度一般会計予算

平成二十四年度特別会計予算

平成二十四年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成110、反対129にて否決された。

日程第1 国民健康保険法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本件は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対10にて可決された。

休憩 午後2時5分

再開 午後3時26分

議長は、衆議院から、平成二十四年度一般会計予算外2案について国会法第85条第1項の規定により、両院協議会を求められた旨報告した。

平成二十四年度一般会計予算外二件両院協議会の協議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、協議委員を指名した。

休憩 午後3時28分

再開 午後5時16分

平成二十四年度一般会計予算外二件両院協議会参議院協議委員議長報告

本件は、協議委員議長衛藤晟一君から両院協議会において成案を得なかった旨の報告があった。

散会 午後5時20分

○平成24年4月16日(月)

開会 午後1時1分

皇室経済会議予備議員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の名指によること及び皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、川崎稔君(第1順位)を指名した。

北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議案(鶴保庸介君外9名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、鶴保庸介君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対0にて全会一致をもって可決された。

野田内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 国有林野の有する公益的機能の維持増進を図るための国有林野の管理経営に関する法律等の一部を改正する等の法律案(内閣提出)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後1時12分

○平成24年4月20日(金)

開会 午前10時1分

国土交通大臣前田武志君問責決議案(愛知治郎君外7名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、伊達忠一君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成131、反対107にて可決された。

防衛大臣田中直紀君問責決議案(愛知治郎君外7名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、衛藤晟一君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成132、反対107にて可決された。

日程第1 中小企業の海外における商品の需

要の開拓の促進等のための中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成150、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 消防法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成150、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時25分

○平成24年4月27日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 新型インフルエンザ等対策特別措置法案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成138、反対9にて可決された。

日程第2 郵政民営化法等の一部を改正する等の法律案(衆議院提出)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対17にて可決された。

国会議員の歳費及び期末手当の臨時特例に関する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対4にて可決された。

散会 午前10時19分

○平成24年6月6日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 常任委員長辞任の件

本件は、予算委員長石井一君の辞任を許可することに決した。

議長は、国会開会中における議員の海外渡航について発言した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の名指によることに決し、議長は、予算委員長に柳田稔君を指名した。

国民生活・経済・社会保障に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国民生活・経済・社会保障に関する調査会長から報告があった。

共生社会・地域活性化に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、共生社会・地域活性化に関する調査会長から報告があった。

散会 午前10時17分

○平成24年6月15日(金)

開会 午前10時1分

寛仁親王殿下薨去につき弔意を表する件

本件は、議長からすでに弔詞を奉呈した旨報告し、その弔詞を朗読した。

裁判官訴追委員辞任の件

本件は、松野信夫君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の名指によることに決し、議長は、裁判官訴追委員に轟木利治君、国土開発幹線自動車道建設会議委員に池口修次君を指名した。

日程第1 劇場、音楽堂等の活性化に関する法律案(文教科学委員長提出)

本件は、文教科学委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 死因究明等の推進に関する法律案(衆議院提出)

日程第3 警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律案(衆議院提出)

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成228、反対1にて可決、日程第3は賛成219、反対11にて可決された。

日程第4 東京電力原子力事故により被災し

た子どもをはじめとする住民等の生活を守り支えるための被災者の生活支援等に関する施策の推進に関する法律案(東日本大震災復興特別委員長提出)

本件は、東日本大震災復興特別委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

国立国会図書館法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本件は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

国際問題、地球環境問題及び食糧問題に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国際・地球環境・食糧問題に関する調査会長から報告があった。

休憩 午前10時29分

再開 午後2時1分

原子力規制委員会設置法案及び地方自治法第百五十六条第四項の規定に基づき、産業保安監督部及び那覇産業保安監督事務所並びに産業保安監督部の支部並びに産業保安監督署の設置に関し承認を求めるの件(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、衆議院環境委員長生方幸夫君、細野国務大臣から順次趣旨説明があった後、安井美沙子君、北川イッセイ君、荒木清寛君、松田公太君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後3時21分

○平成24年6月20日(水)

開会 午後3時31分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、国家公務員倫理審査会委員に中村正武君、食品安全委員会委員に佐藤洋君、三森国敏君、上安平洌子君、石井克枝君、村田容常君、公害等調整委員会委員長に富越和厚君、同

委員に吉村英子君、玉生茂子君、労働保険審査会委員に伊藤博元君を任命することに賛成234、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、食品安全委員会委員に山添康君を任命することに賛成223、反対11にて同意することに決し、公正取引委員会委員に幕田英雄君を任命することに賛成230、反対4にて同意することに決し、日本銀行政策委員会審議委員に木内登英君を任命することに賛成216、反対17にて同意することに決し、日本銀行政策委員会審議委員に佐藤健裕君、運輸審議会委員に鷹箸有宇壽君、松田英三君を任命することに賛成227、反対6にて同意することに決した。

日程第1 特定産業廃棄物に起因する支障の除去等に関する特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出)

原子力規制委員会設置法案(衆議院提出)

地方自治法第百五十六条第四項の規定に基づき、産業保安監督部及び那覇産業保安監督事務所並びに産業保安監督部の支部並びに産業保安監督署の設置に関し承認を求めるの件(衆議院送付)

以上3件(第2及び第3の議案は日程に追加)は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、第2の議案に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成234、反対0にて全会一致をもって可決、日程追加の第2の議案は賛成206、反対28にて可決、日程追加の第3の議案は賛成215、反対19にて承認することに決した。

日程第2 特定タンカーに係る特定賠償義務履行担保契約等に関する特別措置法案(内閣提出、衆議院送付)

日程第3 離島振興法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決さ

れた。

日程第4 東日本大震災による被害を受けた合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律案(第179回国会内閣提出、第180回国会衆議院送付)

日程第5 過疎地域自立促進特別措置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第7 国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律案(衆議院提出)

日程第8 ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上3案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6は賛成210、反対24にて可決、日程第7及び第8は賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 競馬法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第10 養ほう振興法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第9は賛成222、反対11にて可決、日程第10は賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

著作権法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対12にて可決された。

災害対策基本法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出)

内閣府設置法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成228、反対5にて可決、第2の議案は賛成222、反対11にて可決された。

特定商取引に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出)

消費者教育の推進に関する法律案(島尻安伊子君外5名発議)

消費者基本法の一部を改正する法律案(島尻安伊子君外5名発議)

以上3案は、日程に追加し、消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成231、反対0にて全会一致をもって修正議決、第2の議案は賛成219、反対11にて可決、第3の議案は賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後4時40分

○平成24年7月6日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 常任委員長辞任の件

本件は、総務委員長藤末健三君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、総務委員長に草川昭三君を指名した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、社会保障と税の一体改革に関連する諸法案を審査するため

委員40名から成る**社会保障と税の一体改革に関する特別委員会**を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

散会 午前10時3分

○平成24年7月11日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律案、被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律案、社会保障制度改革推進法案、子ども・子育て支援法案、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律案及び子ども・子育て支援法及び総合こども園法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案(趣旨説明)

本件は、小宮山国務大臣、衆議院議員長妻昭君、衆議院議員田村憲久君から順次趣旨説明があった後、西村まさみ君、石井準一君、橋本聖子君、木庭健太郎君がそれぞれ質疑をした。

休憩 午前11時59分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、広野ただし君、寺田典城君、田村智子君、吉田忠智君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後2時28分

○平成24年7月13日(金)

開会 午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員及び裁判官訴追委員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員草川昭三君、平山幸司君、同予備員友近聡朗君、裁判官訴追委員中村哲治君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判

員に小川敏夫君、白浜一良君、同予備員に中村哲治君、裁判官訴追委員に森ゆうこ君、国土審議会委員に白眞勲君を指名した。また、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員の職務を行う順序は、第2順位の森まさこ君を第1順位とし、第3順位の加藤修一君を第2順位とし、中村哲治君を第3順位とした。

日程第1 社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法等の一部を改正する等の法律案及び社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、安住財務大臣、川端総務大臣から順次趣旨説明があった後、水戸将史君、愛知治郎君、浜田昌良君、中村哲治君、上野ひろし君、市田忠義君、福島みずほ君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後零時39分

○平成24年7月27日(金)

開会 午後零時1分

日程第1 裁判所法の一部を改正する法律案(第179回国会内閣提出、第180回国会衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対6にて可決された。

日程第2 海上運送法の一部を改正する法律案(内閣提出)

日程第3 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出)

日程第4 船員法の一部を改正する法律案(内閣提出)

日程第5 雨水の利用の推進に関する法律案(国土交通委員長提出)

以上4案は、国土交通委員長から日程第2ないし第4については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第5については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2及び第5は賛成228、

反対0にて全会一致をもって可決、日程第3は賛成222、反対6にて可決、日程第4は賛成229、反対0にて全会一致をもって修正議決された。

日程第6 特定多国籍企業による研究開発事業等の促進に関する特別措置法案(第177回国会内閣提出、第180回国会衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対10にて可決された。

日程第7 金融商品取引法等の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対10にて可決された。

散会 午後零時21分

○平成24年8月3日(金)

開会 午前10時1分

検察官適格審査会委員及び同予備委員の選挙
本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、検察官適格審査会委員に川合孝典君、同予備委員に山谷えり子君(川合孝典君の予備委員)を指名した。

日程第1 欧州復興開発銀行を設立する協定の改正の受諾について承認を求めるの件

日程第2 偽造品の取引の防止に関する協定の締結について承認を求めるの件

日程第3 二千六年の海上の労働に関する条約の締結について承認を求めるの件

日程第4 千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定の譲許表第三十八表(日本国の譲許表)の修正及び訂正に関する確認書の締結について承認を求めるの件

以上4件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1、第3及び第4は賛成233、反対0にて

全会一致をもって承認することに決し、日程第2は賛成217、反対9にて承認することに決した。

日程第5 労働契約法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対12にて可決された。

日程第6 使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時14分

○平成24年8月10日(金)

開会 午後2時1分

議長は、これにて休憩する旨を宣告した。

休憩 午後2時3分

再開 午後3時31分

議長不信任決議案(広野ただし君外7名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、水野賢一君から趣旨説明があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成42、反対194にて否決された。

日程第1 公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第3 社会保障制度改革推進法案(衆議院提出)

日程第4 子ども・子育て支援法案(内閣提出、衆議院送付)

日程第5 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律案

(衆議院提出)

日程第6 子ども・子育て支援法及び総合子ども園法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第7 社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法等の一部を改正する等の法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第8 社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上8案は、社会保障と税の一体改革に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、日程第1は押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対43にて可決、日程第2は押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対43にて可決、日程第3は押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対43にて可決、日程第4は押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対43にて可決、日程第5は押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対43にて可決、日程第6は押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対43にて可決、日程第7は本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成188、反対49にて可決、日程第8は押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成193、反対44にて可決された。

散会 午後5時46分

○平成24年8月22日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 平成二十二年度一般会計経済危機対応・地域活性化予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(第177回国会内閣提出、第180回国会衆議院送付)

日程第2 平成二十二年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その1)(第177回国会内閣

- 提出、第180回国会衆議院送付)
- 日程第3 平成二十二年度特別会計予算総則
第七条第一項の規定による経費増
額総調書及び各省各庁所管経費増
額調書(その1)(第177回国会内
閣提出、第180回国会衆議院送付)
- 日程第4 平成二十二年度一般会計予備費使
用総調書及び各省各庁所管使用調
書(その2)(第177回国会内閣提
出、第180回国会衆議院送付)
- 日程第5 平成二十二年度特別会計予備費使
用総調書及び各省各庁所管使用調
書(第177回国会内閣提出、第180
回国会衆議院送付)
- 日程第6 平成二十二年度特別会計予算総則
第七条第一項の規定による経費増
額総調書及び各省各庁所管経費増
額調書(その2)(第177回国会内
閣提出、第180回国会衆議院送付)

以上6件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成212、反対17にて承諾することに決し、日程第2は賛成219、反対10にて承諾することに決し、日程第3は賛成223、反対6にて承諾することに決し、日程第4ないし第6は賛成229、反対0にて全会一致をもって承諾することに決した。

散会 午前10時10分

○平成24年8月29日(水)

開会 午後5時1分

李明博韓国大統領の竹島上陸と天皇陛下に關する発言に抗議する決議案(鶴保庸介君外8名発議)(委員会審査省略要求)

香港の民間活動家らによる尖閣諸島不法上陸を厳しく糾弾し、嚴重に抗議する決議案(鶴保庸介君外7名発議)(委員会審査省略要求)

以上両案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して一括して議題とすることに決し、鶴保庸介君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成224、反対11にて可決、第2の議案は賛成224、反対11にて可決された。

野田内閣総理大臣は、両決議について所信を述べた。

日程第1 古典の日に関する法律案(衆議院提出)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 都市の低炭素化の促進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第3 海上保安庁法及び領海等における外国船舶の航行に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 災害時における石油の供給不足への対処等のための石油の備蓄の確保等に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第5 中小企業等協同組合法の一部を改正する法律案(経済産業委員長提出)

以上両案は、経済産業委員長から日程第4については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第5については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4は賛成232、反対6にて可決、日程第5は賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 地方自治法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第8 大都市地域における特別区の設置に関する法律案(衆議院提出)

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対11にて可決された。

日程第9 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第10 カネミ油症患者に関する施策の総合的な推進に関する法律案(衆議院提出)

日程第11 移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律案(厚生労働委員長提出)

以上3案は、厚生労働委員長から日程第9及び第10については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第11については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第9は賛成228、反対10にて可決、日程第10及び第11は賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第12 動物の愛護及び管理に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第13 地域再生法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第14 構造改革特別区域法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第13は賛成238、反対0にて全会一致をもって可決、日程第14は賛成227、反対11にて可決された。

日程第15 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第16 株式会社農林漁業成長産業化支援機構法案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第17 消費者安全法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

内閣総理大臣野田佳彦君問責決議案(広野ただし君外6名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、小野次郎君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成129、反対91にて可決された。

散会 午後7時4分

○平成24年9月7日(金)

開会 午前11時31分

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案(一川保夫君外3名発議)

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対36にて可決された。

特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第Ⅱ区因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

母子家庭の母及び父子家庭の父の就業の支援に関する特別措置法案(衆議院提出)

以上両案は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

法務局、更生保護官署、入国管理官署及び少年院施設の増員に関する請願外135件の請願本請願は、日程に追加し、法務委員長外3委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、内閣委員会の防災・減災体制再構築推進基本法案(参第34号)、歳入庁の設置による内国税並びに労働保険料及び年金保険料等の徴収に関する業務の効率化等の推進に関する法律案(参第9号)及び道州制への移行のための改革基本法案(参第14号)、外交防衛委員会のインド洋におけるテロ対策海上阻止活動及び海賊行為等対処活動に対する補給支援活動の実施に関する特別措置法案(第176回国会参第1号)並びに国土交通委員会の無人国境離島の適切な管理の推進に関する法律案(参第25号)及び首都直下地震対策特別措置法案(参第28号)について委員会の審査を閉会中も継続することに決し、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

- 一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

- 一、行政制度、公務員制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

- 一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

- 一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

- 一、財政及び金融等に関する調査

文科学委員会

- 一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

- 一、子宮頸がん予防措置の実施の推進に関する法律案(第176回国会参第3

号)

- 一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、資源の確保の推進に関する法律案(参第23号)

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、下水道法等の一部を改正する法律案(参第30号)

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、放射線業務従事者の被ばく線量の管理に関する法律案(参第31号)

- 一、化学物質による子どもの健康への悪影響の防止のための調査その他の施策の推進に関する法律案(参第32号)

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、平成二十三年度一般会計東日本大震災復旧・復興予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その1)(予備審査)

- 一、平成二十三年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その1)(予備審査)

- 一、平成二十三年度特別会計予算総則第十七条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書(その1)(予備審査)

- 一、平成二十三年度一般会計東日本大震災復旧・復興予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その2)(予備審査)

- 一、平成二十三年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(その2)(予備審査)

- 一、平成二十三年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(予備審査)
 - 一、平成二十三年度特別会計予算総則第十七条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書(その2)(予備審査)
 - 一、会計検査院法及び予算執行職員等の責任に関する法律の一部を改正する法律案(第177回国会参第7号)
 - 一、国家公務員等が不正に資金を保管するために虚偽の請求書の提出を要求する行為等の処罰に関する法律案(第177回国会参第8号)
 - 一、平成二十二年度一般会計歳入歳出決算、平成二十二年度特別会計歳入歳出決算、平成二十二年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二十二年度政府関係機関決算書(第179回国会提出)
 - 一、平成二十二年度国有財産増減及び現在額総計算書(第179回国会提出)
 - 一、平成二十二年度国有財産無償貸付状況総計算書(第179回国会提出)
 - 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査
- 行政監視委員会
- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査
- 議院運営委員会
- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件
- 災害対策特別委員会
- 一、災害対策樹立に関する調査
- 沖縄及び北方問題に関する特別委員会
- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査
- 政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会
- 一、内閣総理大臣の指名に係る国民投票制度の創設に関する法律案(参第17号)
 - 一、公職の選挙におけるインターネットの活用の促進を図るための公職選
- 挙法の一部を改正する等の法律案(参第24号)
- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査
- 北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会
- 一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査
- 政府開発援助等に関する特別委員会
- 一、政府開発援助等に関する調査
- 消費者問題に関する特別委員会
- 一、消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査
- 東日本大震災復興特別委員会
- 一、平成二十三年東京電力原子力事故に係る健康調査等事業の実施等に関する法律案(参第15号)
 - 一、東日本大震災復興の総合的対策に関する調査
- 国際・地球環境・食糧問題に関する調査会
- 一、国際問題、地球環境問題及び食糧問題に関する調査
- 国民生活・経済・社会保障に関する調査会
- 一、国民生活・経済・社会保障に関する調査
- 共生社会・地域活性化に関する調査会
- 一、共生社会・地域活性化に関する調査
- 議長は、今国会の議事を終了するに当たりあいさつをした。
- 休憩 午前11時51分
- 再開するに至らなかった。